

天草地域の特別支援教育推進についての理解・啓発リーフレット



「天のかけ橋」は、子どもと支援者の心と心、子どもたちを支援する人たちの心と心がつながっていくことを、天草の島々を結ぶ橋になぞらえたものです。

特別支援教育は、「特別なこと」ではありません

特別支援教育は、子どもたちの自立や社会参加に向けた力を育てるという視点で、一人一人の子供の教育的ニーズを把握し、子供のもつ可能性を最大限に伸ばし、生活や学習上の困りごとを改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。



天草地域特別支援連携協議会

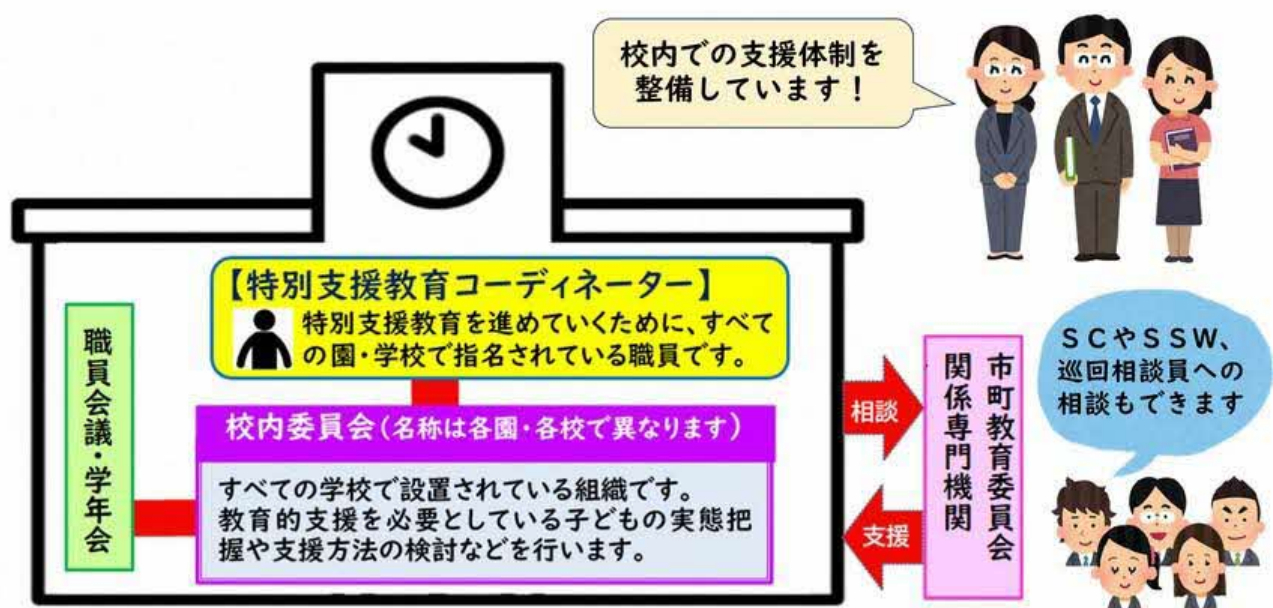
子どもの困り感への気づきが支援のはじまり



お子様の様子を見ていて、気になるな・・・心配だな・・・と思うことがあれば、小さなことでも遠慮なく学校（園）にご相談ください。

また、このようなお子様の困り感は、家庭生活の中ではあまり見られず、集団生活の中で気づかれる場合もあります。お子様の困りごとへの「気づき」を共有することが、支援のはじまりです。

各園、各校の支援体制と専門機関との連携体制



※ 巡回相談等の専門機関への各種相談については、各校（園）や教育委員会にお問い合わせください。

連続性のある多様な学びの場



小学校・中学校・高等学校

通常の学級

すべての子どもにとって分かりやすい授業を目指して指導方法を工夫しています。少数指導や習熟度別指導などによる授業も行います。支援員がつくこともあります。

通級による指導 (小中学校・高等学校)

通常の学級に在籍して、ほとんどの授業を通常の学級で受けながら、必要に応じて特定の学習の場で指導を行います。
※天草管内では一部の学校で行われています。

特別支援学級 (小中学校)

障がい種別の学級で、一人一人の子どもの教育的ニーズに応じた教育を行います。

特別支援学校

障がいのある子ども一人一人に応じて指導内容・方法を工夫し、より専門性の高い教育を行います。

◆天草支援学校（障がい種別 知的障がい）
◆苓北支援学校（障がい種別 肢体不自由）



県内特別支援学校一覧
(熊本県教育委員会HP)



熊本県の高等学校における「通級による指導」について、詳しくは右の2次元コードからご覧ください。



交流及び共同学習

幼・保、小、中、高等学校及び特別支援学校が行う交流及び共同学習や居住地校交流は、障がいのある子どもにとっても、障がいのない子どもにとっても、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会であり、大きな意義を有するものです。



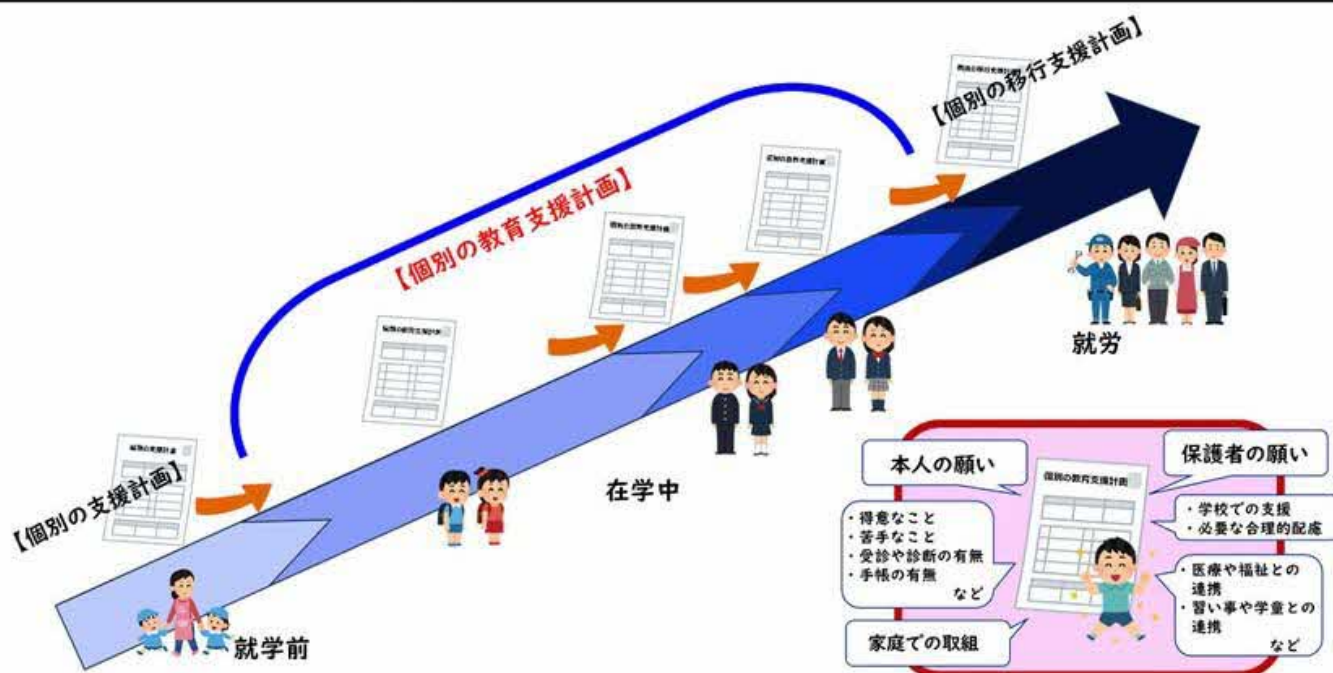
子どもたちのすこやかな成長を地域とともに支えます

天草で生活をしている特別な教育的ニーズのある子どもたちが、それぞれのライフステージ（就学前・在学中・卒業後）において受けられる支援や福祉サービス、相談先が天草には複数あります。ご家族やお一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



相談窓口一覧

切れ目ない一貫した支援をつなぐ



「個別の教育支援計画」は、困り感のある幼児児童生徒一人一人に必要なとされる教育的ニーズを把握し、幼児期から学校卒業後まで長期的な視点で一貫した支援を行うことを目的に作成されるものです。

就学前に作成される個別の支援計画を引き継ぐことで、小学校での教育支援の目的や内容を学校・家庭・その他関係者で共有することができます。また、小・中学校での支援や配慮内容を高校、大学へとつなぎ、就労時には自分に必要な合理的配慮内容を就労先へと伝えることができます。



Aくんへのこれまでの支援内容や、合理的配慮の提供等について、引き続きよろしくお願いします。

引き継いだ個別の教育支援計画について、職員間で共通理解を図りました。Aくんは新しい環境の中でも力を発揮しています。

